

**一般財団法人 全国科学博物館振興財団**  
**全国科学博物館活動等助成事業(2019年度) 実施内容報告書**

**1. 事業課題名**

寄生虫に関する最新知見や研究員の活動・成果を紹介する「情報コーナー」の新設（19006）

**2. 事業概要**

本事業では、寄生虫に関する最新知見や研究員の活動・成果を、随時更新して提供するための「情報コーナー」を新設した。ポスター、タッチパネル・ディスプレイ、映像を取り入れることにより、来館者が寄生虫学の理解と興味を深められるよう、展示空間の充実を図った。

**3. 代表者氏名・組織名・職名**

氏名：小川和夫

組織名：公益財団法人 目黒寄生虫館      職名：館長

**4. 事業実施場所及び実施期間**

目黒寄生虫館 1階展示室において、2020年2月27日から公開した。その後は常設とするため、終了時期は設けない。

**5. 事業背景と目的**

一般的には、寄生虫は稀な存在だと思われているようだが、自然界では多くの野生生物とともに寄生虫が生息している。寄生虫について、広く一般に向けた教育・啓発活動をしていくことは当館の使命である。当館では実物標本および関連資料約300点を展示している。しかし、常設展示は基本的な情報の提供であり、新知見を随時更新して紹介する場が必要であった。

また、生物学・医学・獣医学分野に携わる社会人や、それらを学ぶ大学生や専門学校生など、寄生虫や寄生虫学に日頃から関心を持つ方も多数見学に訪れている。館内アンケートの回答によれば、寄生虫に関する新知見や寄生虫学の研究成果、バックヤードに保管されている展示標本以外の資料に関して詳しく知りたいという意見が寄せられている。そのような意見に対して応えていく必要がある。

当館では館長と3名の研究員が寄生虫学（主に寄生虫分類学・形態学）の研究を実施している。その成果は学会発表や論文投稿という形で公開されている。しかし、一般の来館者、特に初めて来館される方々には、あまり認知されていないように見受けられる。研究員の活動を知ってもらうことは、当館にとって大切である。そのため、「目黒寄生虫館研究員ブログ」を公開し、日々の調査・研究や

学会発表、講演会、外部研究者の来訪などを紹介して、当館の研究活動について広報を行ってきた。さらに「ミニ解説会」として、寄生虫の話題を提供する10～15分間のイベントを定期的実施している。これまで小型（40型）スクリーンを用いて対応してきたが、開催が周知されるにつれ参加者も増え、空間の確保が課題となっていた。

本事業の目的は、これらの現状を踏まえて、今後の情報提供の機会を増やすところにある。常設展示では基本的な情報を継続的に提供するのに対して、本事業で設ける新たな展示スペースでは最新の知見を随時提供可能にする。寄生虫および寄生虫学への関心と興味をさらに深めてもらうとともに、研究員の研究活動や、所蔵標本・学術資料等の様々な情報を来館者に発信することを目的とする。

## 6. 事業の具体的実施内容

本事業で新設したのは、展示パネル（写真①）と、吊り下げ型映写スクリーン（写真②）である。製作したパネルは高さ200cm×幅70cmで、上部のコルクボードと中央部のタッチパネル・ディスプレイから構成される。コルクボードは高さ55cm×幅70cmで、A2判ポスターの掲示に対応している。ポスターでは、新発見が一目でわかるように概要を紹介する。中央部のタッチパネル・ディスプレイ（画面サイズ：高さ18.5cm×幅34cm）では、Windowsコンピュータを用いて、詳細な情報や動画を提供する。ファイルはPowerPointのスライドショーを利用して、研究員自ら作成する。パネルは1階展示室の階段下に設置し、展示に関連する標本や資料など、見学者の関心や理解を深める展示物が置けるスペースを確保している。

さらにパネル上方の天井には、大型の吊り下げ型の巻取り式映写スクリーン（60型）を設置した。

設営にあたり、従来の展示ケースの撤去と床材の修繕、コンセントの増設を行った。これらの作業は、2月25日の休館日に施工業者により実施された。その後、あらかじめ準備を進めていたポスターとPowerPointファイルのセッティングを行い、2月27日から一般公開を開始した。初回は、研究員の活動紹介として「寄生性巻貝」を取り上げ、詳しく解説している。

## 7. 事業の成果

本事業により、生物学・医学・獣医学分野に関わる職務に従事する社会人や、寄生虫学を学ぶ大学生や専門学校生など、寄生虫や寄生虫学に日頃から関心を持ち、深く知りたい、理解したいと考える方々に応えられるような情報が提供できるようになった。コンテンツは幅広く、研究活動の紹介、研究成果の発表、新知見の紹介、過去の特別展示の抜粋など多岐に及ぶ。また、解説会の開催時には、多くの参加者へ大画面で画像・映像を提供することが可能となった。

今後は、当館が実施している研究・調査活動、学術資料の収集や管理、関係者への指導・助言・連携協力など、一般の来館者にあまり認知されていない活動について周知する機会を増やしていく。情報提供や解説会を契機として、研究員と来館者の交流が深まり、博物館活動がさらに充実したものになることが期待される。

## 8. 共同事業者の氏名及び所属組織名・職名（敬称略）

なし

## 9. 事業の公表

パネルには、当該助成を受けた旨を表示した（写真③）。2020年2月27日、目黒寄生虫館公式ウェブサイト（<https://www.kiseichu.org/>）に『1階展示室に「情報コーナー」を新設しました』と事業内容を説明し、助成を受けた旨を記載した（写真④）。また、2020年12月発行予定の当館の定期刊行物「むしはむしでもはらのむし通信」200号に、記事として掲載予定である。刊行物の発行後に改めて報告する。

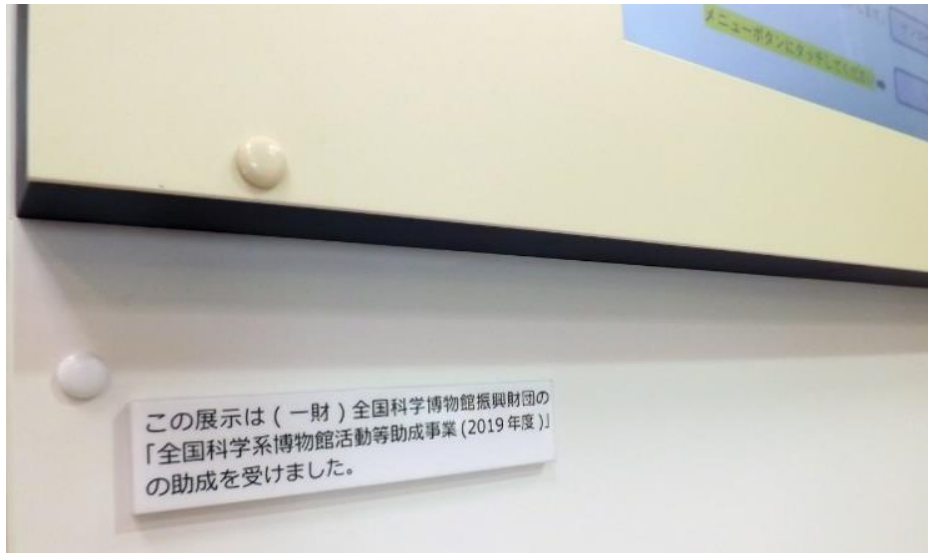
## 10. 実施状況写真等



写真① 新設された「情報コーナー」



写真② 新設された吊り下げ型映写スクリーン



写真③ 助成を受けたことを示す掲示



公益財団法人  
Meguro Parasitological Museum  
**目黒寄生虫館**

English Home

[研究員ブログ](#)     [刊行物・アーカイブ](#)     [お問い合わせ](#)

---



**最新記事**

【重要・期間の再延長】新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に伴う臨時休館のお知らせ  
2020/03/22

【重要・期間延長】新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に伴う臨時休館のお知らせ  
2020/03/15

【重要】新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に伴う臨時休館のお知らせ  
2020/03/07

**カテゴリ**

特別展示 (25)  
イベント (36)  
常設展示 (17)  
その他 (9)

**タグ**

[リニューアル](#) [共催・協力](#) [新設](#)  
[開催終了](#)

**月別表示**

---

**常設展示**

**1階展示室に「情報コーナー」を新設しました。**  
2020/02/27



「情報コーナー」が1階展示室の階段手前の壁に新設され、2月27日から公開されました。このコーナーでは、寄生虫に関する最近の話題や、当館研究員の研究内容、過去の特別展示の抜粋などを、ポスターとタッチパネルを使って紹介します。ミニ解説会で使用する60型の映写スクリーンも設置され、より大きな画面で映像を見られるようになりました。

情報コーナーの掲示内容は、最新の知見をお届けするために随時更新していきます。毎月開催されるミニ解説会とともに、是非ご覧ください。

この展示は、（一財）全国科学博物館振興財団の「全国科学博物館活動等助成事業（2019年度）」の助成を受けました。

**タグ:** [新設](#)

写真④ 常設展示の新設を報告する公式ウェブサイトの画面